



東北大学

報道機関 各位

リリース先：宮城県政記者会

2016年4月14日

東北大学マイクロシステム融合研究開発センター

日本三景松島で行う初めての大型国際会議 IEEE-NEMS 2016

「松島」、「仙台」、「日本文化」をフィーチャーしてホテル松島大観荘で開催

【概要】

東北大学マイクロシステム融合研究開発センター、IEEE Nanotechnology Council 及び MEMS パークコンソーシアムは、松島町や仙台観光国際協会の協力を得て、The 11th Annual IEEE International Conference on Nano/Micro Engineered and Molecular Systems in Matsushima Bay and Sendai MEMS City (IEEE-NEMS 2016)を2016年4月17日～20日の日程でホテル松島大観荘(4月18日～20日)とエル・パーク仙台(4月17日)で下記の通り開催します。

つきましては、本会議をご取材いただき、紙面・番組等で取り上げていただけますと幸いです。ご取材にあたっては事前申請の必要はございませんので、各日ともに直接会場までお越しいただけますようお願い申し上げます。

記

日 時:2016年4月17日(日)～20日(水)

会 場:エル・パーク仙台(4月17日)

〒980-8555

仙台市青葉区一番町4丁目11番1号141ビル(仙台三越定禅寺通り館)5階・6階

ホテル松島大観荘(4月18日～20日)

〒981-0213

宮城県宮城郡松島町松島字犬田10-76

詳 細:別紙チラシをご参照ください。

【会議詳細】

本国際会議は、ナノテクテクノロジー、MEMS (Micro Electro Mechanical Systems) などに関する学術講演会であり、20 以上の国・地域から 350 名以上の参加者があります。本国際会議の他にはない特徴は、地元である「松島」と「仙台」、そして「日本文化」を強力にフィーチャーしていることです。参加者には、学術的・技術的情報を得るだけでなく、松島、仙台、そして日本文化を存分に楽しんで欲しいとの狙いから、以下のような新しい仕掛けを盛り込みました。

- 1) 日本式観光ホテルであるホテル松島大観荘が主会場です。この規模の国際会議は、仙台国際センターのような国際会議場、あるいは大規模なコンベンションホテルで開催するのが普通であり、日本式観光ホテルでの開催は新しい試みになります。
- 2) バンケットを 500 人収容の和式大宴会場で開催し、地元の食材でもてなします。バンケットのアトラクションには、仙台で活躍する女性デュオ「アイリス」が出演し、世界中で人気のある日本のポップカルチャーを発信します。
- 3) バンケットの後、複数名の参加者が和室に宿泊する「合宿体験」、および「客室二次会」を行います。また、入浴券を配布して、会期中に大浴場と露天風呂を楽しんでもらいます。これらは、研究者ネットワークの形成、および日本文化体験を目的としています。
- 4) ポスター発表会場には、松島町の PR コーナー、地元特産品の試食販売コーナーを設けます。また、4 月 18 日と 19 日のポスターセッション中に、それぞれ伊達武将隊と未知ノ国守ダッチャーが地元 PR のためにサプライズ登場し、参加者を楽しませます。
- 5) 宮城の観光地、および震災復興地域を訪れるエクスカージョンを 4 月 20 日午後に実施します。会期を桜のシーズンに合わせて設定しましたが、松島町内一の桜の名所である西行戻しの松公園では、桜が楽しめるかもしれません。
- 6) コーヒーブレイクに地元名産品を提供します。また、塩釜市の人気回転寿司店へのツアーを行います。
- 7) 招待講演者や一部の参加者に配布するお土産には、仙台の工芸品である玉虫塗を選びました。また、各種受賞者に手渡す記念品は、MEMS 技術と伝統工芸技術の融合である玉虫塗シリコンウェアです。
- 8) 第 7 回国際ナノ・マイクロアプリケーションコンテスト (iCAN' 16) の日本国内予選を 4 月 17 日の午後にエル・パーク仙台で併催します。また、それと並行して、東北大学が誇る MEMS 研究開発施設のテクニカルツアーを行います。
- 9) 4 月 20 日に特別講演として、東北大学多元物質科学研究所の高田昌樹教授から東北放射光施設計画を紹介頂きます。

以上のような仕掛けによって、参加者がこれまでにない国際会議エクスペリエンスを楽しみ、松島・仙台の魅力を感じてもらえると期待しています。

東北大学マイクロシステム融合研究開発センターは、今後も MEMS 技術による地域振興に力を入れていきます。また、松島町は、本国際会議の開催を契機に、今後、宮城県への東北放射光施設誘致に伴う町内や周辺地域での国際会議の支援体制を整えていきます。

【この件に関するお問い合わせ先】

東北大学 マイクロシステム融合研究開発センター

IEEE-NEMS 2016 事務局

蛸島 武尚

Tel: 022-795-6256

E-mail: tako@mems.mech.tohoku.ac.jp

相原 友子

Tel: 022-795-6934

E-mail: y.suzuki@mems.mech.tohoku.ac.jp

宮城県松島町

復興まちづくり対策監 小松 良一

Tel: 022-354-5702

E-mail: komatsu@town.matsushima.miyagi.jp

【参考ウェブサイト】

IEEE-NEMS 2016 <http://ieee-nems.org/2016/>

松島町 <http://www.town.matsushima.miyagi.jp/>

1) ホテル松島大観荘 <http://www.taikanso.co.jp/>

2) アイリス https://twitter.com/iris_staff_

5) 伊達武将隊 <http://www.datebusyou.jp/>

未知ノ国守ダッチャー <http://dacchar.com/>

7) 玉虫塗 <http://www.t-kogei.co.jp/>

8) iCAN <http://www.mu-sic.tohoku.ac.jp/ican/index.html>

東北大学の MEMS 研究開発施設 <http://www.mems.mech.tohoku.ac.jp/develop/>

9) 東北放射光施設計画 <http://www.lns.tohoku.ac.jp/slitj/>